

# 脈々と紡がれる伝統が 夢の実現をバックアップ

—— 四天王寺大学は、教員養成の伝統校としてこれまで沢山の「いい先生」を輩出してきました ——

## 教員採用試験合格者数(現役+卒業生)

過去  
10年間で

1,816名

※本学調べ、幼稚園・保育士を除く、令和7年2月10日現在判明分

## 教員就職者数(新卒生のみ)

過去  
10年間で

1,985名

※本学調べ、幼稚園・保育士を除く、講師・養護助教諭を含む、令和6年5月1日現在判明分

教員としてご活躍中の卒業生や  
教員採用試験に現役合格した卒業生の  
体験談に触れる  
**1 「先輩から学ぶ」**



四天王寺大学では、教員養成校としての伝統を生かし、先輩と後輩の交流を活発に行ってています。その取り組みの一つとして、大学1・2年生を対象に「先輩から学ぶ」というイベントを実施しています。「先輩から学ぶ」では、実際に教員採用試験を現役合格した4年生の先輩や、四天王寺大学を卒業して現在教員としてご活躍中の卒業生にご協力いただき、自分が実感した教職の魅力や教採の最新動向をお伝えする機会を設けています。「先輩から学ぶ」に参加することで、これから教員をめざしていく学生の不安を解消するだけでなく、自分がどんな先生になりたいかをしっかりと考える機会となり、「いい先生」をめざす学生として、大学での学びを深められるようになります。

### 「先輩から学ぶ」にご協力いただいた 現役合格者のメッセージ

大阪府特別支援学校  
教員採用試験 合格  
教育学部 教育学科 小学校教育コース<sup>※1</sup>  
井上 拓海さん  
大阪府立狭山高等学校 出身

私は、大学1・2年生の時にアウトドアで活動するボランティアのリーダーを務めていました。学校現場以外でも活動している児童・生徒たちの目がきらきらしている姿を見ることができた経験や、様々な方と関わり協調性と共感力を培うことができた経験は、教員採用試験の面接試験で活かすことができました。3年生になり、自主勉強会で同じ校種で現役合格をされた4年生の先輩が指導してくださったことが、教員採用試験現役合格に向けた非常に良い経験となりました。特に、面接試験での所作や質問されることを学んだことなど、自主勉強会を通して自身の教育観を醸成することができた経験は、4年生からの本格的な対策に向けた土作りとなりました。教職教育推進センターの先生方に、エントリーシートや模擬授業、面接練習など教員採用試験に関する全般を見ていいただき指導していただいたことは、大変感謝しております。実際に教育委員会で管理職をされていた先生方が指導してくださいることで、より実戦に近い経験を積むことができました。

四天王寺大学は、教員養成の伝統校として50年以上に渡りました。長年にわたり教員をめざす学生たちとの縁を築いて場でご活躍されている卒業生や教員採用試験に合格した4年教員にしていただいたように、これから教員をめざす学生一人ひとりの夢の実現に

「いい先生」を輩出してきたことから、教育現生が、彼ら自身も先輩人ひとりの夢の実現に

## 四天王寺大学ならではのこんな凄い取り組みがあります!

### ■ 教職支援SA(ステューデント・アシスタント)制度について

教員養成の伝統校である四天王寺大学では、毎年教員採用試験に現役合格した先輩方に協力していただき、これから教員採用試験を受験する3年生に対して、筆記試験対策や模擬授業・面接などの指導、後輩学生の相談に乗ってアドバイスを行うなど、教員採用試験現役合格にむけてのサポートが行われています。協力いただける先輩はSA(ステューデント・アシスタント)と呼ばれ、同じ自治体や校種をめざすグループ毎に分かれ、指導を行います。これは、先輩との繋がりの大切さが実感できる教員養成の伝統校である本学だからこそ行える取り組みです。この取り組みは毎年受け継がれ、先輩たちも「次は私がSAに」と快く協力してくれています。筆記試験での頻出問題や、受験勉強においてためになったこと、面接や模擬授業で気付けることなどを先輩から教えてもらえることで、これから教員をめざす3年生は、効率よく学習を進めていくことができます。先輩から多くのことを学べるこの制度を実施することで、四天王寺大学では、毎年多くの教員採用試験現役合格者を輩出しています。



教員養成の伝統校  
ならではの支援  
の実現に向けて協力してくれます。

### 3 同じ自治体・校種をめざす仲間と 切磋琢磨する「自主勉強会」



さらに、大学3年生の後半になると、教員をめざす学生同士、自らが希望する自治体や校種同士で集まる自主勉強会を結成しています。この自主勉強会では、学生同士で来年度実施される教員採用試験の筆記対策や面接試験の練習をして、チーム一丸となって現役合格をめざします。受験対策は、大学入試と同じく長丁場で辛いこともあります、グループ内で互いを高め合い、教員採用試験を受験する上で自分が気づかなかった情報を知ることができます。メンバーや同士が励まし合って学習意欲を高めたりできます。各グループでは、教員採用試験を現役で合格し、来年度教壇に立つ先輩がSA(ステューデント・アシスタント)として、グループを指導してくれています。SAの先輩が、自身の卒業までの間、採用試験で得した様々なノウハウを熱心に指導してくれています。そのため、3年生は自主勉強会に参加することで、いよいよ教員採用試験を受験するという心構えと、「いい先生になる」ことを実現するための熱意をもって学習を進めていくことができます。その他、各グループでは、教員採用試験に精通しているGA(グループ・アドバイザー)教員がサポートしています。同じ夢をめざす者同士、互いに高め合い採用試験を乗り越えていくことで、大切な仲間も獲得しています。

### 4 現役教員が指導する 「卒業生による面接練習会」



いよいよ教員採用試験が間近となった4年生では、試験直前に現役教員とてご活躍中の四天王寺大学卒業生をお招きし、面接練習会を実施しています。教員の夢をつかみ、教壇に立たれている身近な現役教員から、直接面接指導を受けることにより、試験に向けてさらにモチベーションを高めて学習に取り組むことができます。また、現役教員である先輩に新たな視点で見ていただくことにより、これまでの面接練習を通して得た考えを、更にブラッシュアップさせて、教員採用試験合格への実現性をより高めていくことができます。

### 5 「再チャレンジセミナー」で 卒業後、再挑戦する4年生をサポート



教員採用試験終了後、現役合格できなかった学生に対して、「再チャレンジセミナー」を実施します。このセミナーでは、同じ体験をし、講師をしながら教員になるという強い意志を持ち続け、卒業後見事、教員採用試験に合格した先輩をお招きして、講師として働きながら学習していく方法、再チャレンジ時に活かすことができた経験などについて、貴重なお話をいただきます。このセミナーは、再チャレンジへの意欲を高める機会になります。教職教育推進センターでは、卒業生に対して面接指導や進路相談など、豊富な支援を行い、卒業後も教員をめざす学生の応援を続けていきます。